

9/28 自然環境を生かした「トライアスロン」



▲豊かな自然の中を駆け抜ける選手。

全国でも珍しい、ため池を利用したトライアスロン大会が善防公民館周辺コースで開催され、市内外から個人競技とリレー競技に約200人が参加しました。

参加者はスイム1.5km、バイク40km、ラン10kmで、市内を駆け抜けました。

加西市の柴本浩成さん（若井町）は、男子総合9位と大健闘しました。

9/29 あいさつで世界一の学校を



▲のぼり（縦1.8m、横0.6m）を設置した児童。

北条東小学校の児童会が、あいさつに関するのぼり旗11本を正門横に掲げました。6年生46人が考えた標語のうち、教員らが選んだ11点が書かれています。

『「おはよう」で笑顔の魔法 かけようよ!』を考えた鈴木健一くんは「おはようをみんなで掛け合い、魔法のように学校中や地域の方が笑顔になって、あいさつで世界一の学校を目指したい」と話してくれました。

タウントピックス

10/2 泉小学校の校庭に熱気球が出現

播磨風船飛行隊（鵜鷹司隊長）の協力で、早朝泉小学校に高さ27mの熱気球が現れました。

登校した児童らは「大きい。乗ってみたい」と大興奮。鵜鷹隊長らから、気球の飛び方や仕組みなども教わりました。

藤原妃乃花さん（6年）は「登校中に気球が見えたので、うれしくて走って学校に行った。今度は気球に乗って空高く飛んでみたい」と話してくれました。



▲熱気球に大喜びの児童。

10/5 鵜野飛行場の資料館がオープン



▲問合せ先／同保存会（三宅会長） ☎49 0759。

「鵜野平和祈念の碑苑保存会」運営の「鵜野飛行場資料館」（鵜野町2193）が、開館しました。開館日は毎月第1・3日曜日10:00～16:00、入場は無料です。同飛行場の歴史をまとめたパネル13枚や戦闘機模型8機などが展示されています。

同保存会の上谷昭夫さんは「飛行場の歴史を多くの人に知ってもらいたい」と話されました。

加西市のことなら

ホームページがより見やすくなりました。スマートフォンにも対応

加西市ホームページ

加西市

検索

テレビで緊急情報「まちなび」



サンテレビのデータ放送で緊急情報などを発信

災害に備えて「かさい防災ネット」



災害時に避難勧告などの防災情報をメールで自動配信



10/7 柿の収穫で児童と大学生が協力



▲神戸大学農学部の学生と一緒に収穫する児童（鶉野町）。

九会小学校の3年生54人が、神戸大学食資源教育研究センターの協力で「柿の収穫体験」をしました。児童は「枝から実までが短いため、ハサミを使うのに注意すること」と教わり、渋柿の平核無柿（ひらたねなしがき）を収穫。橋本耕助くんは「いっぱい採れて楽しかった」と笑顔でした。その後、二酸化炭素ガスにつけて渋みをとり、給食（10月23日）で食べました。

10/10 助産師が中学生に命の大切さを伝える



▲生徒らに13歳の心と体の変化を尋ねる大塚さん。

妊娠・出産の知識を習得してもらおうと、加西病院の助産師による出前講座が善防中学校で行われました。1年生57人は、大塚記美代助産師から仕事内容や13歳の心と体の変化などを教わりました。また、出産の瞬間のビデオも視聴し、命の大切さを学びました。同講座は、加西市および加西病院、市内中学・高校が連携し企画。今後、他の中学校と高校で行います。

まちの出来事

10/13 荒木七海さんが剣道の全国大会に出場



▲小学1年生から北条少年剣修会で剣道を始めた荒木さん。

教育委員会は、全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会団体戦（7月19日・日本武道館）に兵庫県代表として出場した荒木七海さん（甲子園学院高校3年・山下町）に、今後の活躍を期待して賞賜金を贈呈しました。荒木さんは、先鋒として出場し、ベスト8に貢献。「戦術などを学び、貴重な体験ができた。大学でも剣道を続け、より強くなりたい」と抱負を語ってくれました。

10/19 満開のコスモスを満喫



▲一面に咲くコスモスを楽しむ参加者。

宇仁郷まちづくり協議会主催の「コスモスマつり」が行われ、参加した約450人が休耕田や沿道に咲く赤・白・ピンクの花を見ながら、2～7km（3コース）のウォーキングを楽しみました。親子3人で参加した片山優愛さん（8歳）は、「一面に咲いていて、とてもきれい。これからもコスモスでいっぱいのまちであってほしい」と話してくれました。

子育て、定住支援情報なら



子育て・定住支援情報サイト



ふるさと加西は風土記1300年



事業の取り組み等を紹介



かさい観光Navi



遊ぶ・見る・食べるなどの観光情報が満載